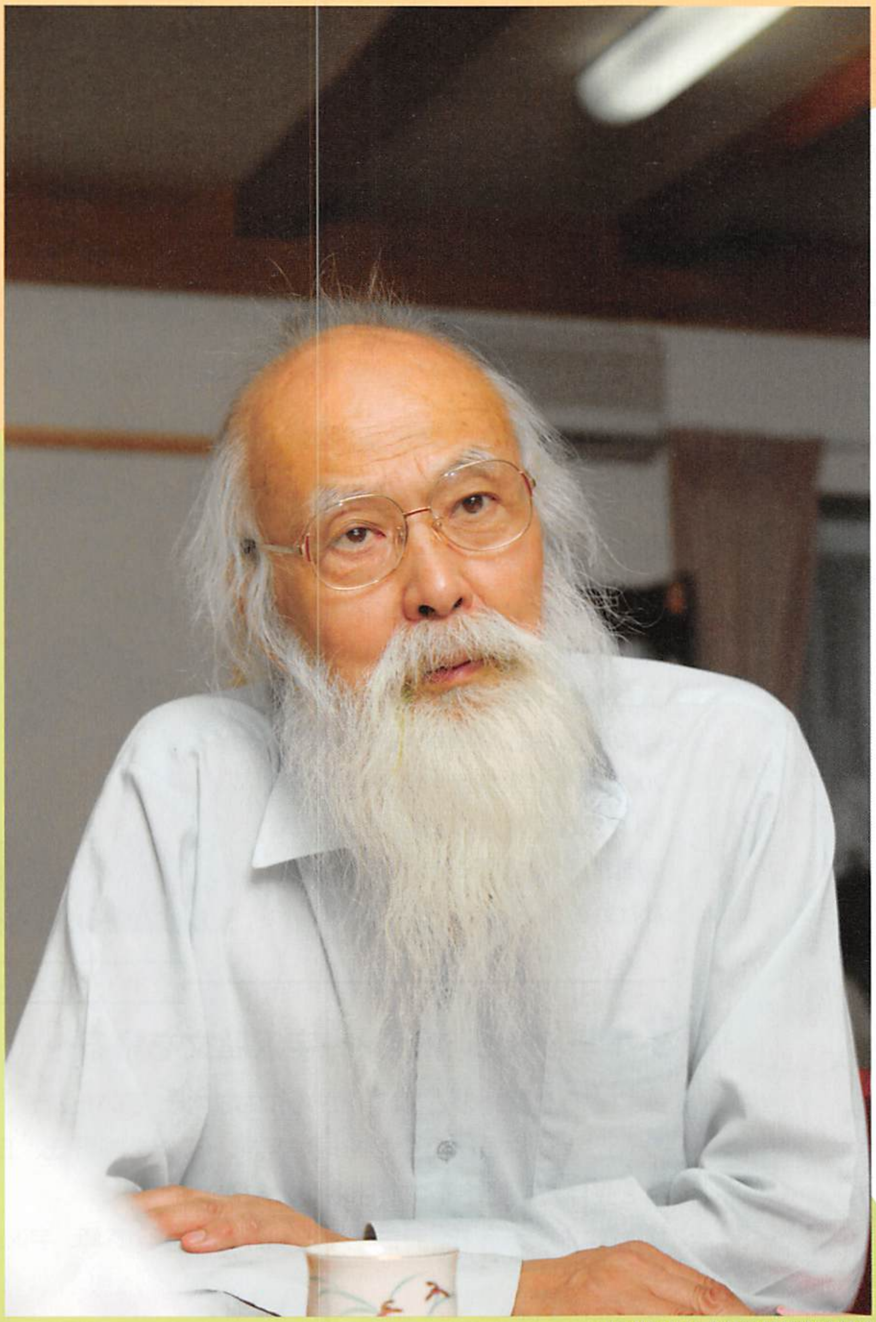
うざわ　ひろふみ
宇沢弘文記念フォーラム



© 尾形文繁（東洋経済新報社）

米子出身の世界的経済学者に学ぶ、新しい社会のしくみ

定員 200名

2015年 10月4日（日）

午後1時30分～4時

★託児あり（裏面をご参照ください）
★手話通訳・要約筆記あり

場所 / **鳥取大学医学部 記念講堂**（鳥取県米子市西町86）

主催 / よなご宇沢会　共催 / 米子市、鳥取大学、NPO法人「本の学校」、子どもの人権広場
後援 / 鳥取県、鳥取県西部医師会、鳥取大学医学部医師会、米子市教育委員会
申込み・問合せ / 電話・FAX 0859-33-2007、fujihara@reindeer.co.jp（藤原）

資料代 500円

※詳細は裏面をご参照ください。座席数に限りがありますのでお早目にお申込みください。

「経済学の原点は人間。人間でいちばん大事なのは、実は心なんだね。」

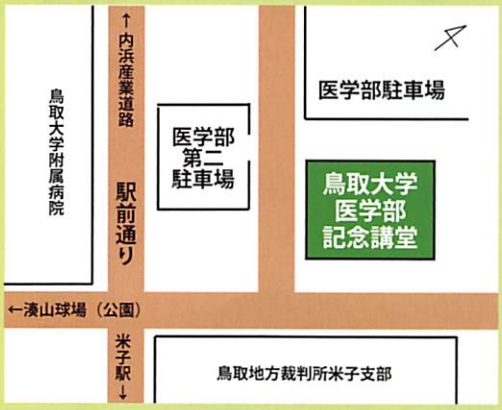
　昨年９月に亡くなられた、世界的経済学者で、ノーベル賞の有力候補と評された宇沢弘文さんは、米子市の出身です。東大理学部卒業後、スタンフォード大学、シカゴ大学をへて東大経済学部教授をつとめられました。

　宇沢さんが追求したのは、「人びとを幸福にする経済学」でした。生活に欠かせない農業・教育・医療などは、市場経済にまかせず、「社会的共通資本」とすべきであると唱えられています。これは、新しい社会のしくみを考える上で、大きな示唆を与えてくれるものではないでしょうか。

　宇沢さんをしのび、宇沢さんに学び、わたしたちの未来に活かすためのフォーラムを開催します。宇沢さんと意を共にされた、神野直彦氏に記念講演をいただきます。また、ＮＨＫプロデューサー・日置一太氏が、インタビュー映像を持って駆けつけてくださいます。宇沢弘文さんのご遺族を代表して長女の占部まりさんにもお越しいただく予定です。ぜひ、多数のご参加を！

交通アクセス

米子駅から…徒歩約 15 分／タクシー約 3 分／市内循環「だんだんバス」約 8 分
米子空港から…タクシー約 20 分／空港連絡バスで米子駅に移動後、徒歩、バスを利用



※宇沢先生の意を汲み、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

宇沢弘文記念フォーラム　プログラム（予定）

午後 1 時 30 分～ 2 時 00 分

1. 宇沢弘文へのロングインタビューから

日置一太 氏（ＮＨＫ編成局コンテンツ開発センターチーフプロデューサー）

ひおき かずた：1963 年静岡県生れ。アフリカ、中東、南米などの地域で、難民や貧困問題などを取材してきた。代表作は「アフリカ 21 世紀　引き裂かれた大地・隔離された人々」等。2009 年には宇沢弘文氏のロングインタビューを実施し、「NHK スペシャル マネー資本主義」シリーズにて紹介した。

午後 2 時 00 分～ 3 時 00 分

2. 記念講演「宇沢弘文の理論と実践に学ぶこと」

神野直彦 氏（東京大学名誉教授・地方財政審議会会長）

「宇沢先生の『コモンズの思想』を導き星に、自然環境も人間社会も自己再生力を喪失した危機的状況から脱け出る希望への道を模索したい。」

じんの なおひこ：1946 年埼玉県生れ。1981 年東京大学大学院経済学研究科博士課程終了。大阪市立大学、東京大学、関西学院大学などを経て、2009 年より東京大学名誉教授。専門は財政学、地方財政論。近著『「人間国家」への改革―参加保障型の福祉社会をつくる』。

午後 3 時 15 分～ 4 時 00 分

3. トークセッション～宇沢弘文を語る～

長女であり医師の占部まりさんにも加わっていただき、宇沢先生の人となりや思い出などを伺います。また、神野氏、日置氏のお話を受けた質疑応答の時間も設けます。

登壇者：神野直彦 氏、日置一太 氏、占部まり 氏（医師、宇沢氏長女）

無料託児サービス

希望される方は **9 /25（金）** までに **0859-33-1019**（子どもの人権広場・安田）へお申込みください。※フォーラムへの申込みは別途下記の通りお願いします。

申込み　電話・FAX：**0859-33-2007**、E メール：**fujihara@reindeer.co.jp**（レインディア・藤原）

参加者氏名		連絡先（電話、FAX、E メールのいずれか）
住所	申込み日 2015 年　　月　　日	

※頂いた個人情報は当フォーラム運営以外の目的で使用することはありません。